

多用途透析用監視装置

仕 様 書

隠岐広域連合立
隠岐病院

I. 仕様書概要説明

1. 調達の背景及び目的

血液透析治療に用いる機器である。

現有機器は、耐用年数を超過しており部品供給が終了し修理対応不可である。

以上のことから、多用途透析用監視装置の導入を行う。

2. 調達物品及び構成内訳

品 名： 多用途透析用監視装置

構成内訳： 本体

3 台

II. 基本仕様

性能、機能及び技術等に関する仕様項目に関しては、以下の要件を満たすこと。

1. HD、ECUM、オンライン HDF 及びオンライン HF の各療法が施行できること。
2. 透析液供給量は、300ml/min～700ml/min の範囲で設定できること。
3. 透析液温度は、33.0℃～40.0℃の範囲で設定できること。
4. 除水速度は、0.00L/h～4.00L/h の範囲で設定できること。
5. 血液流量は、内径 8mm のチューブ使用時に 40ml/min～600ml/min の範囲で設定できること。
6. 気泡検出器を備え、通常気泡 0.02ml 以上、微小気泡 0.0003ml 以上の検出感度を有すること。
7. 消毒方法は、熱水または薬液消毒ができること。
8. 非観血式血圧計及びナースコール機能を有すること。なお、非観血式血圧計は加圧測定方式であること。
9. プライミング、脱血及び返血を簡易的に行える機能を有すること。
10. プライミング及び返血時に透析液または生理食塩水を任意に選択できる機能を有すること。
11. 血液透析治療中の循環血液量変化率及び体外循環血流量を非観血的に連続してモニタリングできること。
12. 圧ポットを用いた血液回路が使用できること。
13. ダイアライザーを固定するホルダー及び余液受けを備えること。
14. 重量は、50Kg 以内であること。
15. 当院保有の多人数用透析液供給装置（日機装株式会社製 DAB-20NX）と接続すること。
16. 当院保有の透析通信システム（日機装株式会社製 Future Net Web+）と接続し、設定した透析条件や投与薬剤等の情報の登録ができること。

III. その他特記事項

その他特記事項に関しては、以下の要件を満たすこと。

1. 納入物品の搬入に要する養生、据付け及び稼働のための調整等を行うこと。
2. 納入物品の納期及び納入場所については、当院と協議すること。
3. 納入物品の搬入、据付け、配線、配管及び調整等については、当院と協議の上行うこと。また、費用については負担すること。
4. 当院が用意する一次側電源以外に必要な電源設備、給排水設備及び配管設備等があれば、当院と協議の上行うこと。また、費用については負担すること。
5. 落札から納入までの間に装置の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップがあった場合は、当院と協議の上最新の仕様にて引き渡すこと。
6. 年間を通じて故障時のための連絡体制が整備されていること。また、早急な復旧を可能にするサービス体制を有すること。
7. 納入検査終了後から 1 年間は機器の無償保証期間とし、機器が正常に稼働し、臨床上最適に使用できるように定期的な点検を実施すること。また、保証期間中に発生した使用者の過失によらない故障等に係る点検、修理等については、無償保証の対象とすること。
8. 納入物品は、納入後において少なくとも耐用年数中は稼働に必要な消耗品及び故障時における交換部品の安定した供給が確保されていること。
9. 取扱説明書及び簡易取扱説明書は、日本語版で 1 部以上提供し、また、電子媒体での提供も行うこと。
10. 納入物品には、基本的機能を損なわないよう必要な付属品等を備えること。
11. 納入物品のうち、薬機法の製造承認対象となる医療器具は、厚生労働大臣の承認を受けていること。

12. 納入物品の十分な教育訓練を行うこと。なお、教育訓練の日時及び場所については、当院と協議の上行うこと。
13. 納入物品のうち、多人数用透析液供給装置及び透析通信システムへの接続に要する費用は負担すること。
14. 納入物品のうち、配線ケーブルは、カテゴリ 5 以上オレンジ色を使用しコネクタは RJ-45 とすること。また、機器の配置に考慮した適度な長さに調整し束ねること。
15. 本仕様書に明示無き事項については、当院の指示のもとに実施すること。